

社協だより

No.141

平成31年3月1日

発行

はんど ♡ はんど



「福祉教育・ボランティア学習研修会」



「大家小学校での福祉教育」(車いす体験の様子)

これまでの
福祉教育への取組が評価さ
れて、全国社会福祉協議会よ
り優良活動表彰を受けました
(詳細は P8)



今号の話題

- ②～③ 特集 支え合いの仕組みづくり
～生活支援体制整備事業・生活支援コーディネーターの役割～
- ④ 自動販売機設置状況について
車椅子、障害者等移送車貸出事業 P R
- ⑤ 平成 30 年度社協事業を振り返って
- ⑥ 市民後見啓発講演会
ふれあいサービス協会会員募集
- ⑦ おとなの知恵袋講座
あんしんサポートネットのお知らせ
- ⑧ 表彰状授与式
- ⑨ 心配ごと相談所のお知らせ
寄附、広告
- ⑩～⑪ クリップボード
- ⑫ ふれあい・いきいきサロン No.21

社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会

☎ 049-283-1597

FAX 049-289-3911

※電話・FAX 番号を確認のうえおかけ
間違いのないようご注意ください。

HP <http://sakadoshakyou.jp>

坂戸市社協

検索

ふれあい・いきいきサロン

ウェルカムサロン
北大塚

このコーナーでは、市内
で取り組んでいる
サロン活動をご紹介します。

〜サロンづくりのきっかけは〜

平成30年10月、北大塚地区で
第1回「ウェルカムサロン」が
開催されました。

代表者の野口氏がサロンを作
ろうと思ったきっかけは、同年
2月に開催された「地域支え合
いフォーラム」に参加したこと
でした。

「60歳代で動けるうちに何か
行動ができるのではないか。70
歳代になって近所で顔を合わせ
た時に、天気だけではない会話
がしたい。」と考えるようにな
りました。

その後、地域ミーティングへ
の参加を重ね、他の地区のサロ
ンを見学し、運営スタッフと共
に半年以上の間、協議をしまし

た。

サロンを立ち上げるに当たり、
一番頭を悩ませたのは、会場を
どこにするかということでした。
北大塚には壮大な「ジャクシン」
のある公会所がありますが、そ
こへは、古来より使用されてい
る神社の長い石段を登らないと
たどり着けないため、足が不自
由な方の参加が困難と考えまし
た。

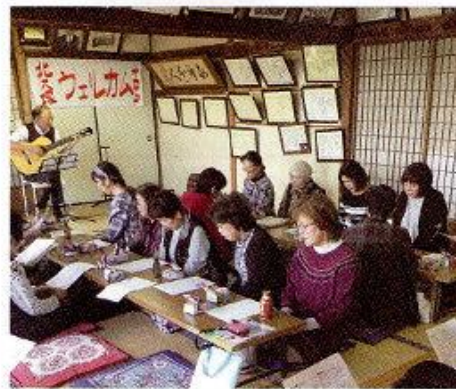
そこで、他の地域にある最新
の施設を借りることも検討しま
した。しかし、参加者が自分の
足で通える距離で開催したいと
いう思いから、この広さでき
る範囲の活動をするのが適切
と考え、住民の馴染みのある公
会所で活動することが決まりま
した。

ウェルカムサロン開催

第1回目は、スタッフが一軒
一軒チラシを持って声をかけた
こともあり、30人余りの参加者
が集まりました。ギターの音に
合わせて合唱をしたり、お茶を
飲みながら自己紹介をしました。
参加した4歳の女の子も、ギ
ター演奏に合わせて「大きな栗
の木の下で」を元気に踊り、会
場は笑顔でいっぱいになりました。

今後は、西入間警察署や市民

健康センター職員による講演会
なども企画しています。参加者
からも、「私は切り絵ができる」
「今度は血圧計を持ってくる」
と今後の活動に積極的な声も上
がりました。

〜これから活動をしよう
とする人に一言〜

「北大塚で長く楽しく暮らし
たい。」その気持ちから、仲間
を集め、半年後に「ウェルカム
サロン」ができました。

野口氏は「まだ始まったばかり
ですが、スタッフが無理せず
に運営できて、長く続くことを
目指しています。これからサロ
ンを立ち上げる方は、急がず、
ゆつくりと進めていってください
。」と話していました。

ふれあい・いきいき

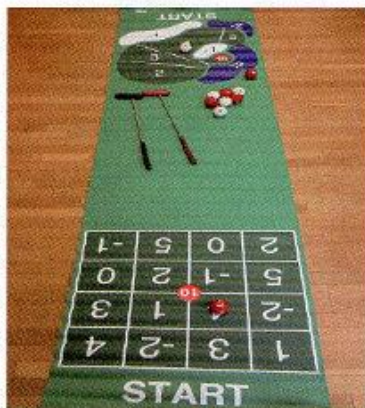
サロン登録団体向け
貸出しグッズの紹介

健康吹き矢セット、唱歌かる
た、回想かるた、血圧計、ボツ
チャボール、ボウリング、レク
リエーション情報誌の貸出しが
できます。

利用を希望する場合は、事前
に予約の上、申込書を社協事務
局に提出してください。クリス
マスなど行事の多い時期には、
申込みが多いので、利用を予定
している登録団体は早めに御
連絡をお願いします。

シャッフル&ゴルフセット

意外な方向へ転がる32面体の
ボールを使い得点を競います。



◇市内65歳以上の高齢者 29,160人 男13,404人 女15,756人 高齢化率28.8% (2月1日現在)